

教会音楽とメッセージの集い

キリストの平和を あなたに



2015

7.12(日) 13:45 開場
14:00 開演

会場：荻窪栄光教会礼拝堂

入場無料

現代の社会にはさまざまな不安が渦巻いています。
精神的なストレスを抱えている人にとって
教会は真の癒しと安らぎを提供してくれる場所です。
荻窪栄光教会は長年日本語訳メサイアの公演で
地域の皆さんに親しまれています。
パイプオルガン、フルートの演奏と聖歌隊の合唱で
こころの癒しのひとときをお過ごしください。

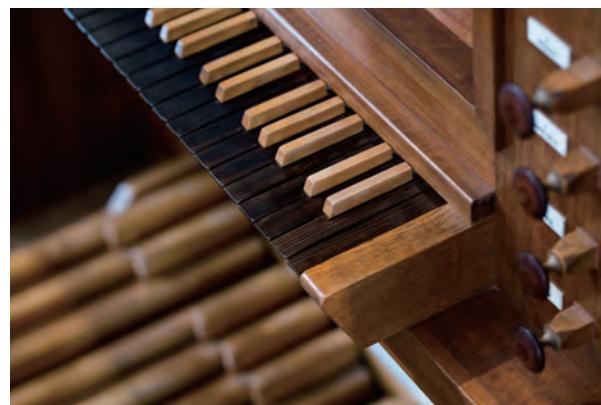


曲目：

パイプオルガン独奏
フルート独奏
グローリア A. ヴィヴァルディ
主よ人の望みの喜びよ … J.S. バッハ
他

合唱：荻窪栄光教会聖歌隊

ショートメッセージ：井上義実





“真理は、あなたがたに自由を得させるであろう”

～イエス・キリストの言葉～

私たちは自由を求めています。自由にあこがれませんか？

私の少年時代

私は思春期に自由がほしいと心から願っていました。子どもの頃、両親は、愛情はありましたが、厳しかったです。私も両親の期待に応えようと努力しました。そんな子ども時代だったので、思春期の頃に不満がいびつな形で出てきました。盛り場にたむろし、良くない仲間とも付き合うようになりました。好き勝手なことをして満足だったかというと、そうではありません。満たされない思いをいつも抱えていました。

そんな時に私の周辺に不思議なことがらが重なり、自分からそのような生活を止めました。我が家はクリスチヤンの家庭で、日曜日は家族で教会に通っていました。でも私は神様を信じることは窮屈だとずっと思っていました。早く教会から解放されたいと願っていたのです。高校を卒業して遠くの町での生活が始まりました。教会には行かないつもりが、紹介状を持たされた教会に気が付くと通っていました。それでもまだ神様を信じたくないと思っていました。

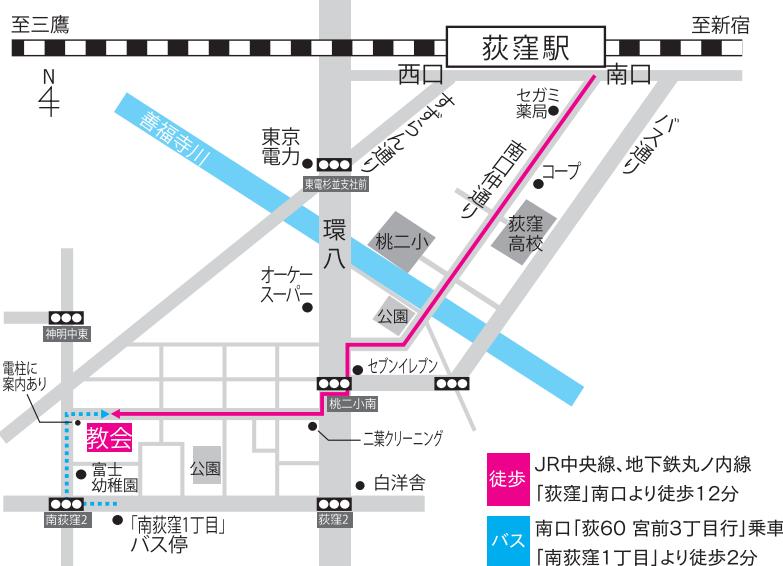


荻窪栄光教会主管牧師
井上 義実

聖書の言葉から

イエス様の話の中で、放蕩息子という有名な話があります。父親に2人の息子がいました。兄は父親の言うことをよく聞き、弟は勝手気ままでした。ある時、弟は父親から形見分けの財産を持って家を出でています。弟は遠くの町で散財し、最低の生活をするようになります。弟は本心に立ち返って父親の元に帰っています。弟は自分はもう息子と呼ばれないと思っていたが、父親は弟息子を心から喜んで迎えました。この話は、神様がご自分の元に全ての人が立ち返ることを願っておられる事を表しています。

私も何度も聞く話です。20歳を前にして、弟息子は自分そのものであることに気付きました。私も神様に背き続けていたことが解って愕然としました。私は神様の前に悔い改めて祈りました。その時に心にわき起った暖かな平安、解放された自由は今も鮮やかです。自由というものは、自分勝手なことをすることではありません。愛され受け入れられていて、その愛の内に生きることが自由なのです。誰をも受け入れてくださる神様の愛を喜び、神様の愛に応えて生きる生き方をあなたもなさいませんか？ここに本当の自由があります。



日本イエス・キリスト教団
荻窪栄光教会
〒167-0052 東京都杉並区南荻窪4-6-11
Tel : 03-3334-1036
<http://www.eiko-church.com>

定期集会のご案内

どなたでもお気軽にご参加ください

教会学校	日 9:30~
礼拝 I	日 10:45~12:00
礼拝 II (録画)	日 14:30~15:45
礼拝 III (録画)	日 18:00~19:15
聖書研究祈祷会	水 19:30~ 金 10:30~

